

MITSUBISHI

三菱IHクッキングヒーター据付工事説明書

据置タイプ(单相200V)【家庭用】

販売店・工事店さま用

形名
 〈200V・30A〉
CS-G36CDS
 〈200V・20A〉
CS-G36CDS20A
CS-G36CD20A

工事される方へのお願い

- 据付工事の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 設置場所が水平であることを必ず確認してください。
- 据付工事完了後に試運転を行い、お客さまへ正しい使い方をご説明ください。
- この説明書では、イラストを簡略化しておりますので製品と一部異なります。
- この説明書は必ずお客さまにお渡しください。
- ガス事業者への連絡をせずにガス工作物(ガス配管、ガスメーター、ガス栓等)を無断に撤去することは法令により規制されておりますので、事前にガス事業者への連絡が必要となります。

1 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

■図記号の意味は次のとおりです。

| | | | | |
|--|------------------------|---|--|--|
|  警告 | 死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの |  禁止 |  接触禁止 |  アース線接続 |
|  注意 | 傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの |  分解禁止 |  指示に従う | |

警告

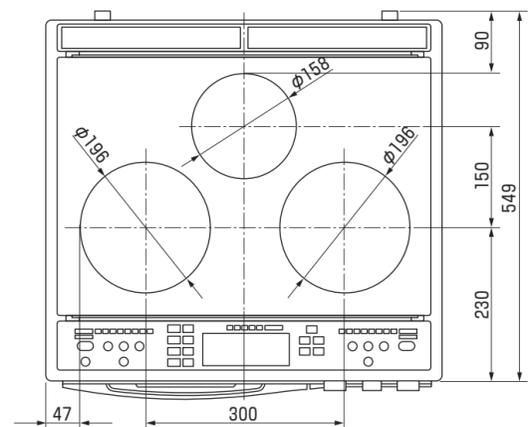
| | |
|---|---|
|  据付工事は、この「据付工事説明書」に従って、確実に行う 据付けに不備があると、漏電・火災の原因 |  電気配線工事は、「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に従って電気工事士が施工し、必ず専用回線を使用する 接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の原因 |
|  絶対に分解・改造は行わない 発火・異常動作してけがをする恐れがあります。 ※電源コードの直付けはしないでください。 |  200V・30A以上の専用回路与漏電しゃ断器を設置する (CS-G36CDS) 200V・20A以上の専用回路与漏電しゃ断器を設置する (CS-G36CDS20A/CS-G36CD20A) この工事をしないと、配線部が異常発熱する恐れがあります。 |
|  アース接地工事は、「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に従って電気工事士がD種接地工事を行う 漏電時に感電の恐れがあります。 | |
|  トッププレートに衝撃を加えない 万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・感電の原因 ※トッププレートの上に乗ったり、物を落としたりしない。 | |

注意

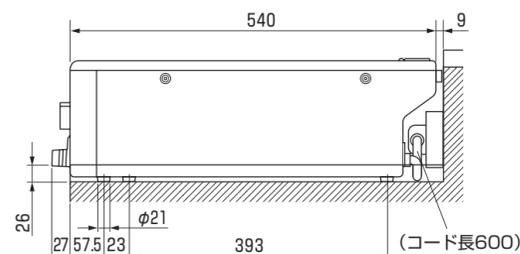
| |
|---|
|  試運転中は、トッププレートやグリル扉など高温部に触れない やけどの恐れがあります。 |
|  ワークトップの材料は、耐熱材料のものを使う 熱硬化性樹脂化粧板 (JIS K 6903) またはこれと同等以上のもの。 耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。 ※ニス引きのものは変色するため、使わないでください。 |

2 製品外形寸法図

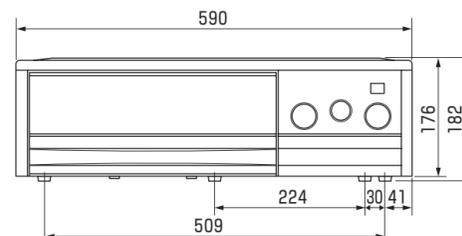
単位：mm



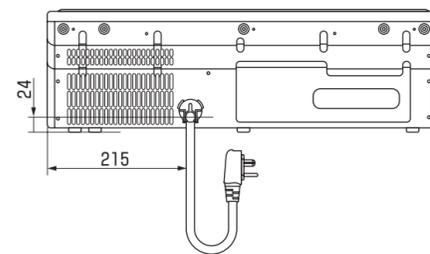
上面図



側面図



正面図



背面図

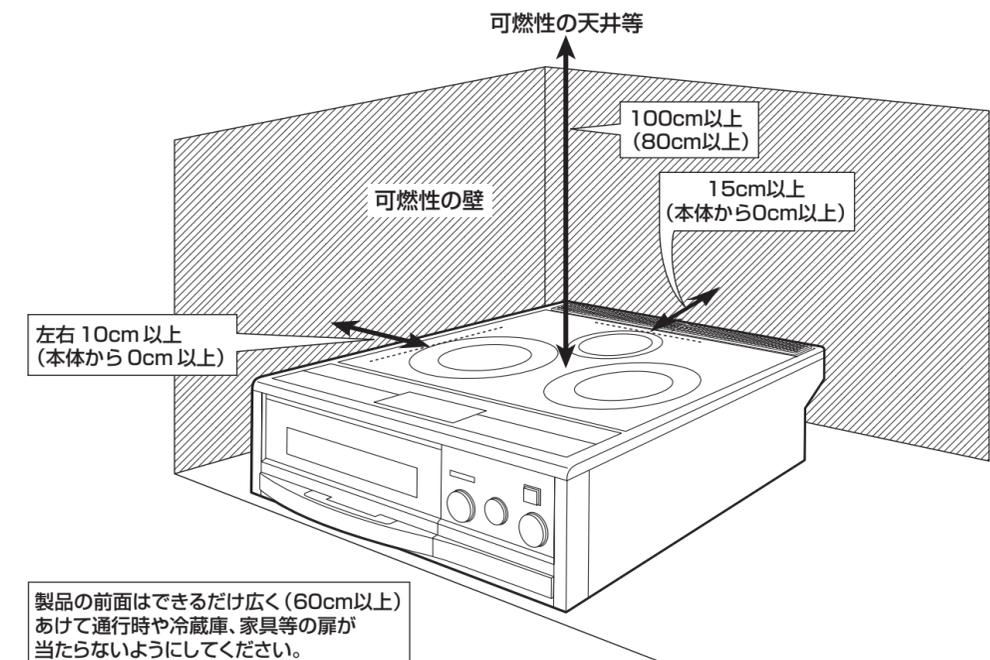
3 据付場所の確認

火災予防条例、電気設備技術基準に従って据え付けてください。

壁・天井等からの距離

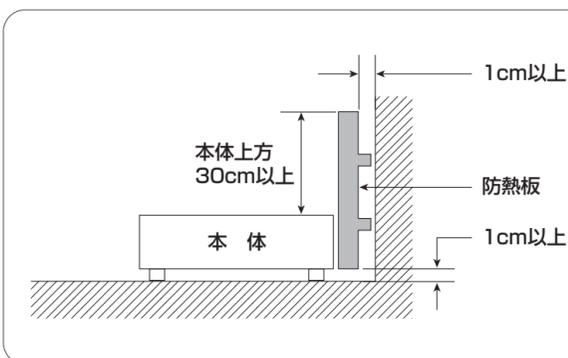
■周囲が可燃性の壁(防火構造壁以外)の場合

- ※ () 内は不燃性の壁または防熱板を取り付けた場合。
- ※ 防熱板を設けたとき、機器周囲の木壁温度が室温35℃の時100℃を超えない断熱性を有すること。



【消防法 基準適合 組込形】

■可燃性の壁から上記の距離を離せない場合は防熱板を取り付ける



お願い

製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属(メタルラスなど)とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。(電気設備技術基準第59条で危害なきよう設置することが定められています。)

4 電気工事 必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

専用回路と漏電しゃ断器の設置

| | | |
|---------|--|--|
| | CS-G36CDS | CS-G36CDS20A, CS-G36CD20A |
| 専用回路 | ブレーカー付き 単相200V・30A以上 | ブレーカー付き 単相200V・20A以上 |
| 屋内配線用電線 | 線径φ2.6mm以上 | 線径φ2.0mm以上 |
| 漏電しゃ断器 | 【推奨漏電しゃ断器】 定格電流 30A 感度電流 15mA 松下電工：BJS3022N(HBモジュール) BSHE23022(コンパクトタイプ) | 【推奨漏電しゃ断器】 定格電流 20A 感度電流 15mA 松下電工：BJS2022N(HBモジュール) BSHE22022(コンパクトタイプ) |

- 電源は必ず単相200Vを使用する。
- 三相三線式には絶対に接続しない。

コンセントの設置

■電源コンセント

- ※電源コードの直付けは絶対にしない。
(直付けは製品の改造となり、故障や損傷の場合、保証期間内でも有料修理になります。)

[CS-G36CDS (200V・30A)]

単相定格250V・30A (一極接地用)

●推奨コンセント (別売部品) ※1

松下電工製：WK3730B (露出型)
コンセント差し込み形状……………



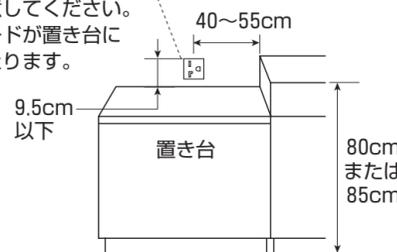
小型30Aプラグのため従来の差し込み形状()と異なります。注意してください。

■コンセントの推奨位置

- ※本体の背面右側には吸気口があるため、コンセントは設置しないでください

200Vコンセント

- ※コンセントの向きに注意してください。
コードが置き台にあたります。



※1 30A用コンセントについて (別売部品)

形名 CS-WK3730B
部品番号 46T831
希望小売価格 2,310円 (税抜価格2,200円)
本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

[CS-G36CDS20A (200V・20A)] [CS-G36CD20A]

単相定格250V・20A (一極接地用)

●推奨コンセント

松下電工製：WKS294 (露出型)

コンセント差し込み形状……………



警告



D種接地工事を必ず行ってください。

コンセントの一極接地用に配線してください。

5 据付する

据付前の準備

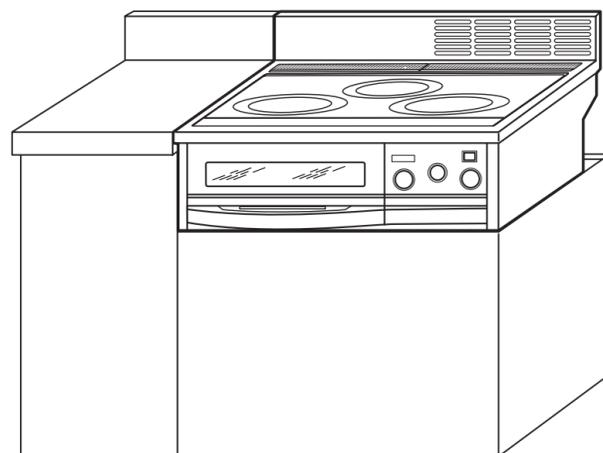
■包装材料を取り外し、同梱品を確認する

| | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 排気カバー | <input type="checkbox"/> グリルあみ | <input type="checkbox"/> 天ぶらなべ | <input type="checkbox"/> 焼きあみ |
| 1セット (2個) | 1枚 | 1個 | 1枚 |
| | | | |

- 取扱説明書、保証書があることを確認してください。
 - グリル受け皿内・グリルあみの梱包材を取り除いてください。
- ※チェック欄は同梱品確認用としてご利用ください。
(例✓)

バックガードについて (別売部品)

| | キッチン奥行55cmタイプ | キッチン奥行60cmタイプ |
|----------|---------------------------------|---------------------------|
| 形名 | CS-ZB3G55 | CS-ZB3G60 |
| 部品番号 | 47W944 | 47W945 |
| 希望小売価格 | 5,250円 (税抜価格 5,000円) | 5,250円 (税抜価格 5,000円) |
| 形状 | | |
| バックガード扱い | コンロ台側のバックガードが付いている場合、取り外してください。 | コンロ台側のバックガードは、外さずに取り付けます。 |



※取り付け方などの詳細は、別売部品に添付されている取付要領図をご覧ください。

6 据付工事後の確認

- 据付終了後、次の手順で確認し、チェック欄に○印をしてください。

| | 確認項目 | チェック |
|----------|---|------|
| 梱包材の取り外し | トッププレート上、グリル内部等、排気カバー | |
| 同梱品の取り付け | 排気カバー、グリル扉、受け皿、グリルあみ | |
| 外観 | トッププレートが汚れていないか？ 本体前面操作部に傷が付いていないか？ | |
| 電気工事 | アース (D種接地工事) が行われているか？ 漏電ブレーカーが設置されているか？ | |

| 確認試験 | 確認項目 | | チェック |
|--|----------------|-------------------|------|
| | 電源ランプが点灯する | 液晶 | |
| 1 電源電圧が単相200Vであることを必ず確認する 2 ブレーカーを「入」にする 3 電源スイッチを「入」にする | 電源ランプが点灯する | 液晶 ※バックライトのみ点灯 | |
| 4 各ヒーターの動作確認をする ■左右IHヒーター (お湯を沸かして確認) (1)IHヒーターの上に、水を入れたなべを置く (2)火力ダイヤルを押し出す | | ※表示は右IHヒーターの場合 | |
| (3)火力ダイヤルを回す | なべが加熱されお湯が沸く | トッププレートが熱くなっています | |
| ※なべを置かないで操作をすると、「なべなし自動停止機能」が働きます。火力ランプが点滅し、液晶にお知らせがでます。(約1分後に自動的に通電が切れる) | | お湯が沸き止まっています | |
| ■中央ヒーター 火力ダイヤルを押し出し、回す | ヒーターが赤熱する | トッププレートが熱くなっています | |
| ■グリル (1) 自動メキュ を押す | | グリルが熱くなっています | |
| (2) グリルスタート を押す | 約1分後に庫内が温まってくる | グリルが熱くなっています | |

- 確認試験後は、必ず電源スイッチを「切」にしてください。
- 取扱説明書・保証書・据付工事説明書・天ぶらなべ・焼きあみは、必ずお客さまにお渡しください。確認試験に付属の天ぶらなべを使用したときは、必ず水を捨ててよくふいてください。
- 据付時に電気工事が完了していない場合は、引渡し時に必ず確認試験を行ってください。
- 確認試験完了後、必ずこの用紙をお客さまにお渡しください。

工事完了
確認者印

| | |
|--------|-------|
| 据付年月日 | 年 月 日 |
| 据付施工店名 | TEL |

お客さまへ……おぼえのために、据付年月日、据付施工店名を記入されると便利です。



愛情点検

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1

ZT790Z716H01C